

必ず次の点検を行ってください

- 使用の際は機器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認
- 月に1回逃し弁の作動確認、電源プラグのお手入れ
- 出る湯(水)の量が少なくなったら、
　　フィルターの点検・清掃
- 減圧弁、逃し弁は5年を目安に交換
※詳しくは取扱説明書をお読みください。



※ゴミがフィルター内側にたまります。
　　のぞきこんで確認してください。

- ・ この商品は貯湯式ですので使用できる湯の量には限りがあります。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。
- ・ 減圧弁により水道圧力を減圧していますので、水道圧力に比べると勢いが弱いことがあります。
- ・ 沸き上げ中、排水ホッパーから湯がボトボト滴下しますが、故障ではありません。
- ・ 湯を半分程度使うと表示パネルの温度表示部が点滅し、沸上げ設定温度を表示します。このとき水栓から出る温度と表示パネルの表示温度が異なる場合があります。

沸上げ中 “90” °C

| | |
|--|---|
| | 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わない 感電や火災の原因になります。 |
| | 機器本体に水をかけない 感電や火災の原因になります。 |
| | 排水時に熱湯が出ることがあるので湯に触れない また、連結管は高温になるため触らない やけどをするおそれがあります。 |
| | アース(D種接地)工事がされていることを確認する アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。 |
| | 機器内に長期間たまつた水は、飲料用に用いない 水質が変化した場合、下痢・腹痛など体をこわすおそれがあります。 |
| | 飲料用の場合は80°C以上で使用する 水質が変化した場合、下痢・腹痛など体をこわすおそれがあります。 |
| | 混合栓から湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す 湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、シンクなどが破損するおそれがあります。 |

修理のご用命は

TOTOメンテナンス(株)へ ☎0120-1010-05

RD05711R